

令和元年度 まちづくり事業町民説明会



令和2年1月



次 第

- 1 子育て支援施設整備事業について
- 2 河津町立3小学校の統合について
- 3 河津バガテル公園再生事業について
- 4 町コミュニティセンター耐震補強対策事業について



子育て支援施設について

- 1 平成31年3月住民説明会時の説明内容
- 2 施設建設に向けた今年度の取り組み
- 3 施設建設基本設計概略計画
- 4 その他

健康福祉課

1 平成31年3月住民説明会時の説明内容

1) 説明会時までの経過

・平成30年4月25日

町長より河津町子ども子育て会議会長へ「河津町における子育て支援等に向けた関連施設の整備計画」について諮問

・平成30年10月19日

河津町子ども子育て会議会長より町長へ上記計画の答申

(答申書の主な内容)

①地域子育て支援拠点施事業、一時預かり事業、ファミリーサポートセンター事業を有した施設の建設

②放課後児童クラブは、小学校敷地内に別に整備する

③候補地は、河津中学校周辺及び役場周辺

・町幹部による建設候補地選定検討会議開催(2回)

・子ども子育て世代へのニーズ調査アンケート実施

・町の建設候補地方針決定

・河津町議会、町民説明会の実施

2) 説明会時の説明内容

・子育て施設の内容

事業名	事業内容等
地域子育て支援拠点事業	乳幼児及びその保護者が相互の交流を行う場所を開設し、子育てについての相談、情報の提供、助言その他の援助を行う事業(子育てサロン)
一時預かり事業	家庭において保育を受けることが一時的に困難となった乳幼児について、主として昼間において、一時的に預かり、必要な保護を行う事業
ファミリーサポートセンター事業	乳幼児や小学生等の児童を有する子育て中の保護者を会員として、児童の預かり等の援助を受けることを希望する者と援助を行うことを希望する者との相互援助活動に関する連絡、調整を行う事業

・施設内の必要機能

保育室(一時預かり保育、子育てサロン保育)、授乳室、沐浴トイレ、創作活動室、ボランティア室、多目的ホール、他事務室等共用スペース。

・建設予定地の選定

河津町役場 現職員駐車場使用地



2 施設建設に向けた今年度の取り組み

1) 施設建設基本設計業務

7月22日に有限会社梶原建築設計事務所へ業務を委託し、施設の配置計画、平面計画等を協議を実施。12月末日までに基本設計の概略報告を受けた。

3月末までに基本設計の成果品を受領予定。

2) 建設予定地予備地質調査業務

7月22日に株式会社ジーベックへ業務を委託し、役場庁舎建設時の地質調査結果を参考にボーリング調査1本を実施。役場庁舎建設地よりも10m深い37mで支持基盤に到達したとの報告を受け、9月に業務は完了した。

3) 河津町子ども子育て会議での協議

基本設計計画(案)を子ども子育て会議で協議いただき概略図(案)を作成した。会議の協議内容は、以下のとおり。

①第1回河津町子ども子育て会議 令和元年5月16日

内容:施設概略面積(案)、整備スケジュール(案)の協議

⇒基本設計用概略面積800㎡程度、整備スケジュールは以下のとおり。

令和元年度	令和2年度	令和3年度
基本設計 →	実施設計 →	施設整備工事 →
地質調査	用地取得 →	
	代替駐車場備 →	

②第2回河津町子ども子育て会議 令和元年8月7日

内容:基本設計業者紹介、基本設計スケジュール、先進施設視察先・内容検討。

⇒答申内容・基本設計反映項目確認、長泉町・富士市施設見学決定。

- ③河津町子ども子育て会議先進施設視察 令和元年9月29日
内容:長泉町「パルながいずみ」、富士市「北西部児童館」視察。

※町長も参加

- ④第3回河津町子ども子育て会議 令和元年10月30日

内容:施設配置図(案)、平面図(案)の協議。

⇒保育室等の配置の変更、全体面積の圧縮、飲食ルームの追加、河津川氾濫浸水区域のため施設全体のかさ上げ等意見を計画に反映。

- ⑤第4回河津町子ども子育て会議 令和元年11月21日

内容:第3回会議意見を反映した施設配置図(案)、平面図(案)の協議。

⇒屋外デッキの配置、全体面積の圧縮、会議室件多目的室可動式仕切り板の追加、トイレ位置の配置等意見を計画に反映。

4) その他

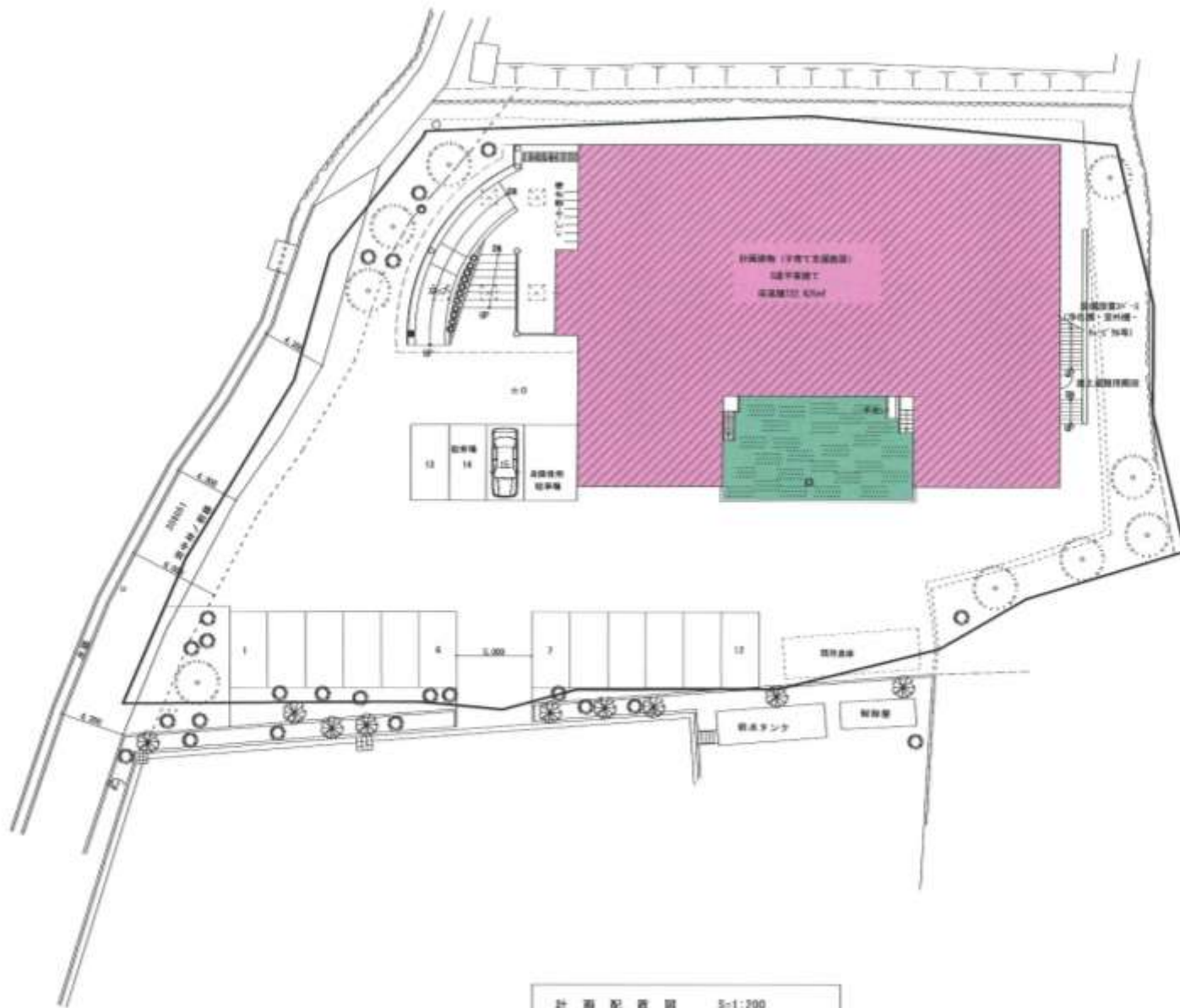
現在、現職員駐車場使用地代替用地土地鑑定評価業務を発注、測量設計業務を今月末に発注予定。来年度代替駐車場整備に向けた準備を実施。



3 施設建設基本設計(案)概略

1) 施設配置計画(案)





2) 施設平面計画(案)



河津町立3小学校の統合について

- 1 教育の現状
- 2 これまでの経緯
- 3 今後の対応

河津町教育委員会



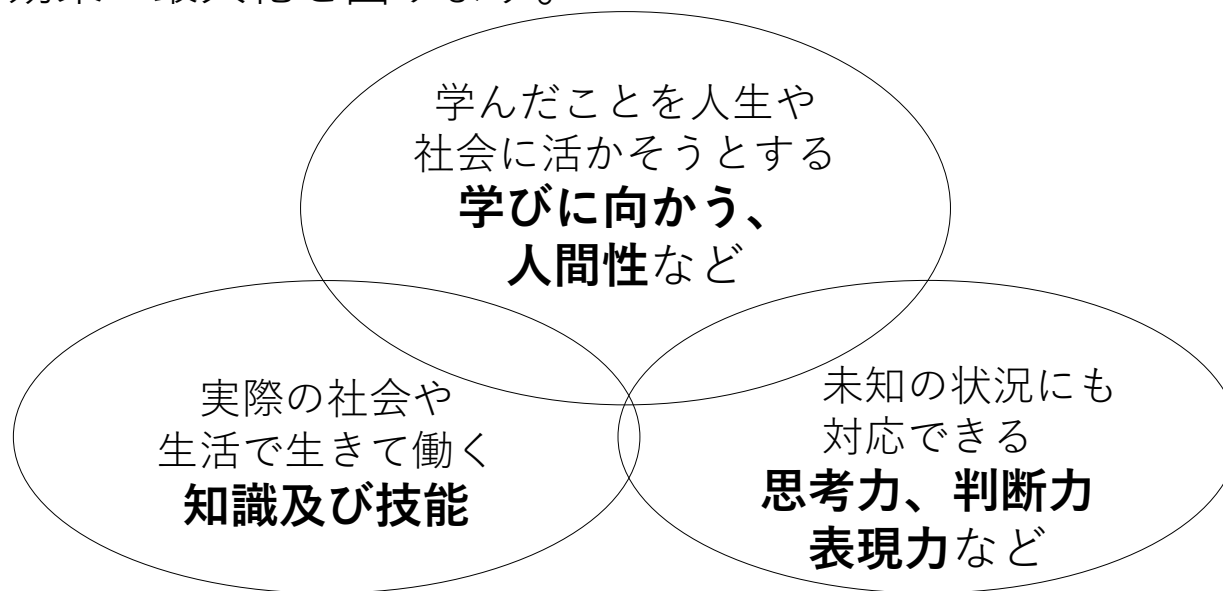
1 教育の現状

【国：文部科学省より】

新しい学習指導要領、スタート。

(小学校：2020年度～、中学校：2021年度～)

- ◎『主体的・対話的で深い学び』の視点から「何を学ぶか」だけでなく、「どのように学ぶか」も重視して授業を改善します。
- ◎『カリキュラム・マネジメント』を確立して教育の質を向上させ、学習効果の最大化を図ります。



社会に出てからも学校で学んだことを生かせるよう、

三つの力をバランスよく 育みます。

河津町の児童数の推移

(令和2年
1月1日現在)

令和元年度

学年別 学校別	1年	2年	3年	4年	5年	6年	¥計
東小	9	10	9	6	11	8	53
西小	13	12	16	7	10	9	67
南小	27	23	31	32	42	35	190
計	49	45	56	45	63	52	310

令和5年度

学年別 学校別	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
東小	10	5	8	5	9	10	47
西小	10	10	13	8	13	12	66
南小	13	31	25	34	27	23	153
計	33	46	46	47	49	45	266

令和2年度

学年別 学校別	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
東小	5	9	10	9	6	11	50
西小	8	13	12	16	7	10	66
南小	34	27	23	31	32	42	189
計	47	49	45	56	45	63	305

令和6年度

学年別 学校別	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
東小	2	10	5	8	5	9	39
西小	9	10	10	13	8	13	63
南小	17	13	31	25	34	27	147
計	28	33	46	46	47	49	249

令和3年度

学年別 学校別	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
東小	8	5	9	10	9	6	47
西小	13	8	13	12	16	7	69
南小	25	34	27	23	31	32	172
計	46	47	49	45	56	45	288

令和7年度

学年別 学校別	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
東小	3	2	10	5	8	5	33
西小	4	9	10	10	13	8	54
南小	27	17	13	31	25	34	147
計	34	28	33	46	46	47	234

令和4年度

学年別 学校別	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
東小	5	8	5	9	10	9	46
西小	10	13	8	13	12	16	72
南小	31	25	34	27	23	31	171
計	46	46	47	49	45	56	289

令和8年度 (1年生は、令和元年度出生数の見込み)

学年別 学校別	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
東小	2	3	2	10	5	8	30
西小	9	4	9	10	10	13	55
南小	22	27	17	13	31	25	135
計	33	34	28	33	46	46	220



2 これまでの経緯

1) 河津町学校教育環境整備委員会（全7回）

平成30年3月2日 教育委員会より諮問

諮問内容：河津町内の小学校のあり方について

①将来を担う子どもたちのための小学校のあり方について

平成30年12月19日 河津町学校教育環境整備委員会より答申

答申内容：将来を担う子どもたちのための小学校は、

大きな教育効果が得られ、

教育の目的が達成されるよう十分な配慮と準備のもとに、

河津町立小学校を再編整備することが喫緊の課題です。

早急に学校を新しく建設し3校を1校に統合されたい。



2) 河津町立小学校統合準備委員会（全5回）

令和元年7月16日 教育委員会より諮問

諮問内容：河津町立3小学校統合に関する具体的な課題事項
について

I 優先的諮問事項

①統合小学校は、従来型、小中一貫型、義務教育学校などが考えられる中で、これからの河津町の子どもたちにとって望ましい小学校の形態はどうあったらよいか。

②統合小学校の場所はどこにしたらよいか、候補地はどこがよいか。

③小学校統合のスケジュール

II 後発的諮問事項

④通学方法、通学援助のあり方について

⑤学校を支える学校運営協議会などの組織について

⑥その他、統合に関する事項について
(幼稚園、協定服、PTA組織、校名、校歌、校章など)

令和元年12月24日 河津町立小学校統合準備委員会より答申

答申内容：河津町内3小学校を閉校し、新校舎を建設し、新たな統合小学校を開校する。

- 1 開設時期 令和5年度
- 2 開設場所 河津町立河津中学校周辺
当面の間は、河津町立南小学校校舎を活用する。
- 3 学校形態 中学校と小学校の連携を深めた小中一貫校とする。

3) 河津町立小学校統合準備委員会からの答申内容検討

令和2年1月9日 定例教育委員会

⇒ 町の方向性の決定

総合教育会議



3 今後の対応

- 1) 町議会議員への説明 令和2年1月15日
- 2) 住民説明会 令和2年1月20日、23日、24日
- 3) 各小学校・幼稚園での説明及び意見交換
令和2年1月15日 西小学校PTA役員会
20日 さくら幼稚園入園説明会
2月4日 さくら幼稚園春風学級での説明
5日 東小学校PTA役員会
7日 南小学校PTA役員会
- 4) 住民説明会 令和2年3月中旬

※ 上記を踏まえ、町の方針を決定する。



河津バガテル公園再生事業



企画調整課

1) 目的

民間の視点・手法を導入し、
『花のまち河津』の拠点施設として活性化



河津桜まつり期間外の観光交流人口の確保

平成30年 全体159万人

(うち、河津桜まつり89万人:56%)

河津バガテル公園:年間4万人



2) 経過

平成30年10月～

河津バガテル公園事業再生検討委員会(委員4名)

公設民営 → 指定管理方式

令和元年5月

河津バガテル公園を『一括』として指定管理者の
公募開始

7月～10月 応募者なし

情報交換後に相対交渉 → 指定管理を断念



3) 今後の方針

令和元年11月

河津バガテル公園事業再生検討委員会

民間の力は必要

- 1 指定管理者を直ちに公募しない
- 2 フランス広場のみの指定管理も経緯から難しいと判断
- 3 バラ園は町直営で継続
- 4 結果、フランス広場も町直営
- 5 飲食は集客に影響があるため民間委託を検討
- 6 委託の場合、業績も加味



再構築から再生へ



町コミュニティセンター 耐震補強対策事業

企画調整課



1) 目的

- ・地域住民の健康で文化的活動を促進する施設として、町商工会館3階に、昭和57年竣工



- ・耐震評定『耐震性能は劣る』ランクⅢ
 - ・・・震度6強～7程度で倒壊する恐れあり

耐震補強＋耐浪補強

津波災害危険区域
(イエローゾーン)

安心・安全の確保

避難ビル(予定)

- (避難施設)
- ・地震・津波災害
 - ・大雨
 - ・河川氾濫
 - ・公共交通運休

- 河津駅周辺エリア
- ・観光客・買物客
 - ・地域住民
 - ・駅滞留者

2) 工程

- 1 耐震対策実施設計 ～令和2年6月
- 2 耐震補強工事
令和2年夏頃～令和3年3月(予定)



町コミュニティセンター及び
町商工会機能は、他の場所で代替



3) 完成

- 安心・安全な施設

- 災害避難ビル

※耐浪性能が確保できた場合は、津波避難ビル

